

News Release

2024年5月2日
チューリッヒ保険会社

“気候変動の問題をともに考える契機に”チューリッヒ保険会社の YouTube チャンネル『Green Music produced by Zurich』4月の作品紹介

環境保全に取り組む「山梨県南都留郡山中湖村 花の都公園」「静岡県富士宮市 猪之頭」「滋賀県蒲生郡竜王町 アグリパーク竜王」「愛媛県西条市 禎瑞」を舞台に制作した BGM を配信

チューリッヒ保険会社(東京都中野区、日本における代表者および最高経営責任者:西浦 正親)は、YouTube 公式チャンネル『[Green Music produced by Zurich](#)』で4月に配信した作品をご紹介します。当社は、喫緊の課題である気候変動の問題を日本の皆さまとともに考える契機にしたいとの考えから、本チャンネルを開設し、2024年4月の時点でチャンネル登録者が18万人を超えました。



4月はVTuber コラボ企画第8弾として「にじさんじ」所属の葉加瀬冬雪さん、第9弾として甲斐田晴さんが登場しています。4月の作品の舞台となった地域では自治体が環境保全に力を入れ、次世代へ引き継ごうとさまざまな取り組みを行っています。当社の気候変動の取り組みに賛同する井上銘、Leo Iwamura、Tamotsu LeftGroove、Kamaboko の4名のアーティストが、それぞれ「山梨県南都留郡山中湖村 花の都公園」「静岡県富士宮市 猪之頭」「滋賀県蒲生郡竜王町 アグリパーク竜王」「愛媛県西条市 禎瑞」を舞台に楽曲を書き下ろし、アニメーションと融合させた『BGM』をお届けしています。

チューリッヒ保険会社の『Green Music produced by Zurich』始動の背景

チューリッヒ・インシュアランス・グループは、2014 年以来カーボンニュートラル企業として事業を行っており、2019 年には地球温暖化を 1.5°C に制限することを掲げた国連のグローバル・コンパクト「Business Ambition for 1.5°C」に最初の保険会社として署名しました。また 2020 年にはブラジルで Zurich Forest という森林再生プロジェクトを立ちあげ、地球環境問題に積極的に取り組んでいます。しかし、保険会社一社が貢献できることはほんのわずかです。この問題を解決するために、私たちだけではなく、世界中が想いを一つにし、ともに向き合うことが大切であると考えています。そこで私たちは、日本の皆さまにこの危機に対して関心を持ち、それぞれの立場で行動を起こす「きっかけ」をご提供できればと考えています。

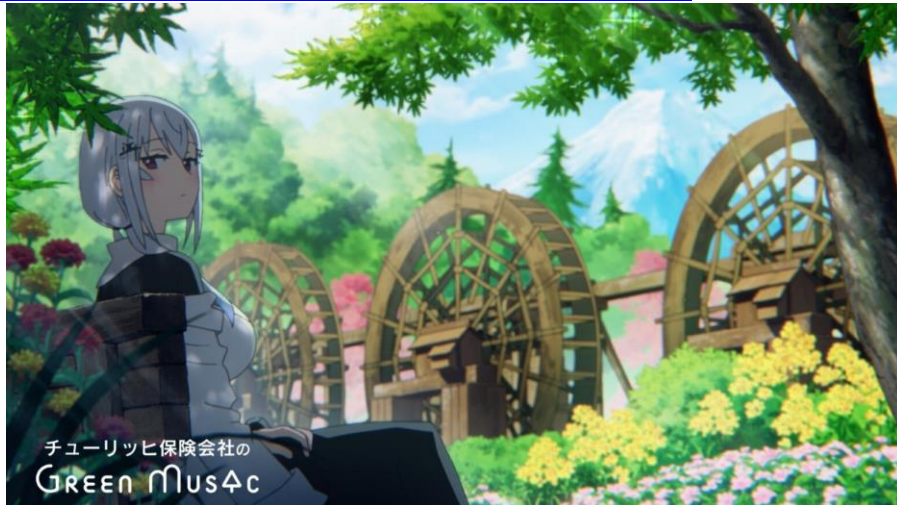
公式 SNS Facebook: <https://www.facebook.com/ZurichJapan>
X(旧 Twitter): <https://twitter.com/ZurichJapan>
Instagram: https://www.instagram.com/zurich_japan/
TikTok: https://www.tiktok.com/@zurich_japan

YouTube 登録者 10 万人記念動画: <https://www.youtube.com/watch?v=-l2DUGQ0Dwk>

気候変動に関する特設サイト: <https://www.zurich.co.jp/sustainability/>

2024年4月の公開コンテンツ

4月5日(金)公開 井上銘【にじさんじコラボ】葉加瀬 冬雪(@Hakase Fuyuki) | 『やすらぎの水車』
<https://youtu.be/zC0IMU0bKuA?si=DyYiKGMjp-HNJY4>



©ANYCOLOR, Inc.

■ 作品概要

山梨県南都留郡山中湖村 花の都公園は富士山麓の高原に位置し、30 万平方メートルの広大な敷地を四季折々の花々が彩る公園です。全天候型の「温室フローラルドームふらら」や、「三連大水車」、「明神滝」なども楽しめます。山中湖村では、環境調和型の持続する社会づくりを目指し、「山中湖村内の公共建築物等における木材の利用の促進に関する方針」を策定しており村内の森林整備を進めるとともに木材の利用を促し、森林資源の循環利用を図っています。

■ 井上銘 コメント

意識と無意識の狭間で流れていく時間の中、大きく変わるもの。少しずつ変わっていくもの。変わらないもの。

全部ひっくるめて 2 度と同じ瞬間はないこと。

一瞬一瞬を噛み締めて楽しんでいきたいなと思って作りました。

4月12日(金)公開 Leo Iwamura | 『雨止みのひととき』

<https://youtu.be/Tz3nHyHo9CY?si=089uS3w5h0PhjZvf>



■ 作品概要

静岡県富士宮市 猪之頭は富士山三大湧水の一つになるほど、きれいで豊富な湧水に恵まれた地域です。猪之頭のミツバツツジは、樹齢 600 年程と推定される古木で、日本最大級の樹高 4.5m を誇り静岡県の天然記念物に指定されています。富士山を背景にピンクの花を枝いっぱいにつけそびえ立つ姿は、毎春訪れた人々を魅了します。また、地域住民が主体となりミツバツツジの植栽活動にも力を入れています。

■ Leo Iwamura コメント

雨の音は自分と外の世界を遮断してくれる感覚がありとても好きです。
自分だけの時を過ごす際に、今作を聴いていただけると冥利に尽きます。
世界がもう少し優しくなることを願っています。

4月19日(金)公開 Tamotsu LeftGroove | 『憩いのいろどり』

<https://youtu.be/Qlyvm11vvH4?si=4SqE7b8PTUWJYu>



■ 作品概要

滋賀県蒲生郡竜王町 アグリパーク竜王では、毎年春に 20 種類以上、15,000 本以上のチューリップが畑いっぱいに咲き誇ります。ここでは秋になると花のあるまちづくりのためにチューリップ畑花園オーナーを募集し植え付けを行っています。春になると、赤、ピンク、白、黄、紫などさまざまな彩りを魅せるチューリップを一目見ようと多くの人々が訪れます。また、竜王町は『次世代へ煌く 環境と交竜の郷』のスローガンを掲げ「緑と文化の町」を目指し川の清掃活動や、温室効果ガスの排出量軽減の推進など、積極的に保全活動に取り組んでいます。

■ Tamotsu LeftGroove コメント

1曲目の Feel arrival of spring で春の訪れを感じ、色や香り、咲き方が多様なチューリップをイメージしました。赤や黄、白や紫など様々な品種のチューリップを音で感じていただけたら嬉しいです。

4月26日(金)公開 Kamaboko

【にじさんじコラボ】甲斐田 晴(@ Kaida Haru) | 『花吹雪のいろめき』

<https://youtu.be/WbujbFiLUY?si=h0SWPi0DfOiuj7Sr>



©ANYCOLOR, Inc.

■ 作品概要

愛媛県西条市 禎瑞は4月初旬ごろから色鮮やかな芝桜の絨毯が、中山川河口の土手沿いを覆います。斜面いっぱいにピンクや白が映え、その美しい景観を目当てに多くの人々が訪れます。

この場所はかつて雑草が生い茂り、不法投棄のゴミで溢れていましたが、地域住民による清掃活動や芝桜の植栽活動で美しい姿を取り戻し、今もなお禎瑞の芝桜を後世に伝えるための保全活動が積極的に取り組まれています。

■ Kamaboko コメント

現在は春になると綺麗な芝桜の絨毯が見られる禎瑞の土手ですが、元は桜など無くゴミの不法投棄が多いところだったのを、地域の方々が土手を綺麗にしたいという想いから 10 年以上かけて手入れを続けながら少しずつ範囲を広げて今の広さになったそうです。

桜なので年中見られるわけではないですが、そんな地域の人々の努力で作られた 今では愛媛県を代表する芝桜の観光名所、調べるだけでも是非この動画をご覧になってくれた皆様に見てみていただけたらと思います。

1 曲目の Momentary は、一年のうちに少しの期間だけしか見れない桜を想いながら、

4 曲目の Dear Lovely People は、禎瑞の土手のゴミの不法投棄に対する地域の人々の愛のある粋な対策に感動して、自分もそういう愛のある人でありたいと思い作曲させていただきました。

この動画を観てくださった人にとって何かを考えるきっかけだったり、忙しい日々のやすらぎになれば幸いです。

今回もありがとうございます。

監督／参加アーティスト プロフィール

【監督】

新井陽次郎

1989 年生まれ、埼玉県出身。フリーランスのイラストレーター、アニメーター・映像監督。

2008 年よりスタジオジブリにて『借りぐらしのアリエッティ』『風立ちぬ』などの作品に動画として参加。

2012 年にスタジオコロリドに移り『ペンギン・ハイウェイ』でキャラクターデザイン・演出、『ポケモン 薄明の翼 第 2 話』で絵コンテ・演出を担当。2020 年よりフリーランスとして活動。

【アーティスト】

井上銘(イノウエメイ)

1991 年 5 月 14 日生まれ。神奈川県川崎市出身。

15 才の頃にギターをはじめ、高校在学中にプロキャリアをスタート。

2011 年 10 月 EMI Music Japan よりメジャーデビューアルバム「ファースト・トレイン」

を発表。同作で「NISSAN PRESENTS JAZZ JAPAN AWARD 2011」アルバム・オブ・ザ・イヤー（ニュースター部門）を受賞。

以後、計 4 枚のリーダーアルバムをリリース。

また、2017 年には自身の新しいユニット“STEREO CHAMP”（類家心平 tp、渡辺翔太 keys,pf、山本連 b、福森康 ds）を結成し、2023 年 6 月リリースの最新作『The Elements』を含め、これまでに 3 枚のアルバムをリリース。

さらに同年代の精鋭ミュージシャン達との POPS ユニット“CRCK/LCKS”での活動や Kurt Rosenwinkel ら海外のトップミュージシャンとの共演、香港をはじめとするアジア圏、ロンドンを中心としたヨーロッパ圏での海外ミュージシャンとの交流も活発で、ワールドワイドな舞台での積極的な活動等、国内のみならず世界を視野にした演奏活動には各方面より注目が集まっている。また、近年では新たな音楽を求め、自らがボーカルを務めるシンガーソングライターとしての活動を開始。2021 年には EP『POP MUGIC』をリリースするなど、ジャズギタリストとしてのキャリアに加えてシンガーソングライターとしての新しい景色を表現すべく精力的に活動中。

<https://mayinoue.com>

Leo Iwamura(レオ イワムラ)

日本を拠点に活動するビートメイカー。

ソロ活動に加え、Ableton Live を駆使したスリーピースバンド OVERFALL、ラッパーとのコラボレーションなど、様々なシーンで活躍中。

ヒップホップやジャズを中心としたブラックミュージックに深い造詣を持ち、

70年代前半のクロスオーバーなジャズと、J Dilla や knxwledge、Mndsgn から大きな影響を受けた浮遊感のあるビートが特徴。

独創的なビートと緻密なサウンドデザインで、聴く者を魅了する音楽は、まさにジャズとヒップホップの融合である。

(X)/ <https://twitter.com/bootzilla0423>

(Instagram)/ <https://www.instagram.com/leoiwamura/>

Tamotsu LeftGroove(タモツ レフトグループ)

愛知県豊川市出身。中小企業の営業マンとして国内外で働きながら活動をするトラックメイカー / ギタリスト。Neo Soul、HipHop、Funk、Jazzなどを軸にトラックメイク。

2018年8月、” Tamotsu LeftGroove “として Instrumental HipHop EP「Life Side」を配信しソロデビュー。その後、iTunes HipHop アルバムランキングにランクインし、Spotify 公式プレイリスト Lounge Jazz や Jazzy Beats などに選ばれ世界中で聴かれている。

トラック提供の他に世界の街中で Beat Live をする動画を Instagram で配信し話題を呼んでいる。

2023年、ベトナムのホーチミンでカフェ BGM Beat Live を行い、初の海外 Live も成功させた。

(X)/ https://twitter.com/left_tamotsu

(Instagram)/ https://www.instagram.com/left_tamotsu/

Kamaboko(カマボコ)

大阪府出身。高校卒業後に上京し、様々なアーティストのライブやレコーディングに参加。その他にも全国で、楽器店でのセミナーやデモンストレーション、ホテルやバーでの演奏、セッション等を行う。

2021年、世界でも数少ないソロベース奏者として活動を始め、Kamaboko 名義で自身初のソロベース音源である “Humanity” を各種配信サイトでリリース。

さらに 2022年、2023年と東京でのソロワンマンライブを開催し、ソールドアウト。

ルーパーや音源を使わず、ベース一本だけでメロディアスな楽曲を演奏する。

(X)/ https://twitter.com/kamaboko_3

(Instagram)/ https://www.instagram.com/kamaboko_3/